

平成29年7月九州北部豪雨災害の復旧・支援状況について

1 朝倉市

河川氾濫などにより杷木浄水場の機能が保持できなくなり、**杷木地区（給水戸数：約1,600世帯）が断水**。朝倉市から日本水道協会福岡県支部長の本市に支援依頼があり、7月6日から8月1日まで支援活動を行った。

(1) 支援内容

- ①浄水場の復旧 : 移動式浄水設備を設置し、配水池に送水して、給水を開始。併せて既設浄水場の一部を仮復旧し、浄水能力(1,800m³/日)を確保(平均配水量1,400m³/日)。浄水処理等のアドバイス及び監督業務。
- ②応急給水 : 避難所にて給水活動を実施。【加圧式給水車(1.5t)1台、給水車(2t)1台、仮設水槽(1t)2基、給水袋(6L)4,600個】
- ③配水施設の復旧 : 4ブロックに分けて通水、管路の洗管作業を実施。漏水確認・修繕及び仮設管路等を整備。
- ④水質試験 : 水道法に基づく51項目の水質試験を実施。

※7月27日の水質基準適合確認をうけて、7月28日に朝倉市長が飲用可能宣言を行った。(約1,400世帯の断水が解消)

(2) 支援期間 平成29年7月6日～8月1日(完了)

(3) 派遣人員等 延べ418人日

(職員：348人日、管工事協同組合：70人日)

(4) 今後の見通し

- ・ 応急給水は、8月1日に支援を完了。
- ・ 本格復旧に向けて、人材の派遣要請があれば別途検討する。

2 東峰村

土砂崩れ等により配水管等が破損したため、福岡県から日本水道協会福岡県支部長の本市に支援依頼があり、応急給水や断水解消のための仮設管路の整備及び水質検査を支援。

○小石原地区 : 応急給水の実施【加圧式給水車(1.5t)1台、仮設水槽(1t)1基、給水袋(6L)600個】
仮設管路の整備(φ40mm L=800m)

○宝珠山地区 : 配管状況調査、水質検査、
応急給水の実施【加圧式給水車(1.5t)1台】

(1) 支援期間 平成29年7月7日～7月13日、8月1日～8月4日(完了)

(2) 派遣人員等 延べ72人日(職員48人日、管工事協同組合：24人日)

3 添田町

水源池の電源が喪失したため、添田町から日本水道協会福岡県支部長の本市に支援依頼があり、電源復帰までの間、浄水池へ直接上水を補給。【加圧式給水車(1.5t)1台】

(1) 支援期間 平成29年7月6日(完了)

(2) 派遣人員等 延べ4人日(職員のみ)

4 その他支援

市内の公的賃貸住宅へ無償で一時的に緊急避難として入居する方に対し、**水道料金及び下水道使用料を全額免除する。**